

みんなの医療

発行 長野医療生活協同組合

〒380-0814 長野市西鶴賀町1570 TEL(026)234-1476 FAX(026)234-1493

E-mail: chiiki@healthcoop-nagano.or.jp

ホームページ: http://www.healthcoop-nagano.or.jp

●現勢(2018年1月18日現在)生協組合員…6万4545人 出資金…16億333万円

事業所

長野中央病院
南長池診療所
稲里生協クリニック
老人保健施設ふるさと
徳間デイサービスたんぼぼ
三本柳デイサービスミント
戸倉デイサービスゆいっこ
グループホーム栗田ゆうゆう

グループホーム南長池れんげそう
長野中央介護センターつるが
在宅総合ステーションながの
(ケアマネジャー・訪問介護)
訪問看護ステーションながの
つるがりハビリセンター
ショートステイつるが
高齢者住宅つるがの風

ICANN(核兵器廃絶国際キャンペーン)が ノーベル平和賞を受賞

核兵器禁止条約発効へ後押し

原水爆禁止長野県協議会が、毎月6日と9日に長野市の「もんぜんぷら座」前で行っている「6・9行動」(広島と長崎に原爆が投下された日に実施している原水爆禁止の行動)には、長野医療生協からも職員が参加しています。昨年10月6日の昼休みにも「ヒバクシャ国際署名」の訴えをしました。「ICANNがノーベル平和賞受賞!」というニュースが飛び込んできたのは、その日の夕方でした。

核兵器禁止条約は「核兵器の終わりの始まり」

ICANNとは、世界中で核兵器を禁止し、廃絶するために活動するNGOの連合体です。現在101か国から468団体が参加しています。ノーベル平和賞の受賞は、被爆者や市民社会と共にすすめた核兵器禁止条約採択への貢献が評価されたものです。これは核兵器禁止条約発効への大きな後押しです。

授賞式は、昨年12月10日にオスロで行われ、ICANNのベアトリス・フィン事務局長と、カナダ在住の被爆者、サー

ロー節子さんにメダルと賞状が贈られました。

13歳の時に広島で被爆したサーローさんは、「広島と長崎で亡くなったすべての人びとの存在を感じてほしい。彼らの死を無駄にしてはなりません」「人類と核兵器は共存できません」「核兵器は必要悪ではなく、絶対悪です」とスピーチ。各国の指導者たちに条約参加を要請し、「核兵器の終わりの始まりにしよう」という訴えは、日本でも大きく報道されました。

茅野市の藤森さんも授賞式に参加

授賞式には、昨年3月



長野市内で講演する藤森さん

藤森さんは自身の被爆体験と核兵器禁止の闘いの歴史、核兵器禁止条約



1月3日の善光寺での署名行動

の国連総会で、被爆者の苦しみと核廃絶の願いを訴えた、茅野市の藤森俊希さん(日本被団協事務局次長)も出席しました。12月20日、長野県民医連の青年職員がお話を聞きました。今、核兵器禁止条約の発効をめざし、多くの国の政府が努力を強めていることや国連加盟国の6割を超える125か国が核兵器禁止条約を支持していること。しかし、日本政府は米国と共に反対の立場をとっていることなどを聞いた参加者からは、「被爆国日本から核廃絶を発信していくことが大事」「署名など草の根の運動を継続していく

ことが力になる」という感想が寄せられました。「ヒバクシャ国際署名」をすすめてみましょう

16年4月から始まった「ヒバクシャ国際署名」に長野医療生協も取り組んでいます。この署名は20年までに世界数億人の署名をめざしています。昨年秋季時点で500万人以上の署名が集まり、長野県の77市町村すべての首長から賛同を得ました。阿部県知事も署名しています。

核兵器禁止・廃絶は幅広い人びとと一致できません。核兵器の非人道性、被爆の実相を広め、協同の力で署名をすすめてみましょう。(編集委員会)



元気いっぱい!署名行動参加者

待合室

今年(いぬどし)は戌年とあつてか、戴いた年賀状に愛犬の写真や愛犬と共に撮影した家族写真などが添え

られていました▼ところで戌年というのは十二支の一つですが、今年の干支は「戌戌」です。干支は十干と十二支を組み合わせて、年を表記するために使われてきました。組み合わせが60通りあるので、60年経つと自分の生まれた干支に戻ります。還暦と呼ばれるゆえんです。実際には十干はあまりなじみがなく、十二支だけが正月になると色々な場面で取り上げられます▼今年の年賀状には「平和」という文字が書き添えられているのも目立ちました。改憲の動きが際立ってきて、平和が脅かされそうになってきているからでしょう▼「戌戌」という字は「戈」ほこづくりが使われています。戈は武器のことです。物騒な武器が使われることなく、真の平和が実現できる良い年になるよう奮闘しなくてはと改めて思いました。(花)